

道着メーカーの為の  
ユニフォームマニュアル





# 道着メーカーの為のユニフォームマニュアル

|                          |   |                                    |    |
|--------------------------|---|------------------------------------|----|
| <b>1.生地</b> .....        | 3 | <b>5. ラベル表示</b> .....              | 8  |
| 1.1.道着の上衣（ジャケット） 2 ..... | 3 | 5.1. 組成表示 .....                    | 8  |
| 1.1.1. 組成 2 .....        | 3 | 5.1.1. 道着の上衣（ジャケット）の組成表示 .....     | 8  |
| 1.1.2. GSM 2 .....       | 3 | 5.1.2.道着の下衣（ズボン）の構成表示 .....        | 8  |
| 1.1.3. 構造 / 横糸 2 .....   | 3 | 5.2. 外部ラベル .....                   | 8  |
| 1.2. 道着の下衣（ズボン） 2 .....  | 3 | 5.2.1. 道着の上衣（ジャケット）の外付ラベル .....    | 8  |
| 1.2.1. 組成 3 .....        | 3 | 5.2.2. 道着の下衣（ズボン）の外付ラベル .....      | 9  |
| 1.1.2. GSM 3 .....       | 3 | <b>6. パッチ、刺繍、プリント その他の仕上げ</b> .... | 10 |
| 1.1.3. 構造 / 横糸 .....     | 3 | <b>7.帯</b> .....                   | 11 |
| <b>2. 計測</b> .....       | 4 | <b>8. 許可される色</b> .....             | 12 |
| 2.1. 道着の上衣（ジャケット） .....  | 4 | 3.1. 道着の上衣（ジャケット）および道着の下衣（ズボン）     | 12 |
| 2.2. 道着の下衣（ズボン） .....    | 4 | 3.2. 帯 .....                       | 12 |
| <b>3. 補強と裏地</b> .....    | 5 | <b>B - ノーギ ユニフォーム</b> .....        | 13 |
| 3.1. 道着の上衣（ジャケット） .....  | 5 | <b>1. ノーギ ユニフォームで許可される色</b> .....  | 13 |
| 3.2. 道着の下衣（ズボン） .....    | 6 |                                    |    |
| <b>4.仕上げ</b> .....       | 7 |                                    |    |
| 4.1. 道着の上衣（ジャケット） .....  | 7 |                                    |    |
| 4.2. 道着の下衣（ズボン） .....    | 7 |                                    |    |

## 最初に

このマニュアルに記載されている情報は、国際ブラジリアン柔術連盟 - IBJJF が主催する選手権で使用される技術的な必要条件に従って、道着メーカー（および関連商品メーカー）に製品の詳細を案内することを目的としている。

## A - 道着：子供用、大人用、マスター用

### 1.生地

#### 1.1 道着の上衣（ジャケット）

道着の上衣（ジャケット）は、柔術の実践中に生地構造の質感が必要なグリップを提供できるように、エンボス加工された編組生地で作られている必要がある。

着物に許可されたの色以外の無地は許可されない。

##### 1.1.1. 組成

道着の上衣（ジャケット）はセルロース繊維（綿、麻、竹、ユーカリ など） 100%、またはセルロース繊維90%以上と合成繊維（ナイロン、ポリエステルなど）10%以下の混合物である必要がある。

##### 1.1.2. GSM（1平方メートルあたりの生地のグラム数）

道着の上衣（ジャケット）の生地の GSM は 380 g/m<sup>2</sup> ~ 650 g/m<sup>2</sup> である必要がある。

##### 1.1.3. 構造/横糸

エンボス加工された編組構造の生地の使用が義務付けられる。キャンバス生地（帆布）やツイル生地（綾織）は道着の上着（ジャケット）には使用できない。

#### 1.2. 道着の下衣（ズボン）

道着の下衣（ズボン）は一枚布で仕立てたものに限られる。股部分はエンボス加工された編組生地を使用する事が出来る。

##### 1.2.1. 組成

道着の下衣（ズボン）は、セルロース繊維（綿、麻、竹、ユーカリ など） 100%、またはセルロース繊維55%以上と合成繊維（ナイロン、ポリエステルなど）45%以下の混合物でなければならない。

着物に許可されたの色以外の無地は許可されない。

##### 1.2.2. GSM（1平方メートルあたりの生地のグラム数）

道着の下衣（ズボン）の生地の GSM は 220 g/m<sup>2</sup> ~ 300 g/m<sup>2</sup> である必要がある。

##### 1.2.3. 構造/横糸

ツイル生地（綾織）またはリップストップ構造の生地の使用が義務付けられる。

## 2.計測

### 2.1. 道着の上衣（ジャケット）

上衣（ジャケット）は競技者の太ももまでの長さで、腕を地面と平行にまっすぐ伸ばした際に袖が手首から 2 cm (0.8 インチ) 以上離れないようにする必要がある。

チェックエリアで道着をチェックする担当者は、以下の内容で道着がIBJJFが定めた基準内にあることを確認する。

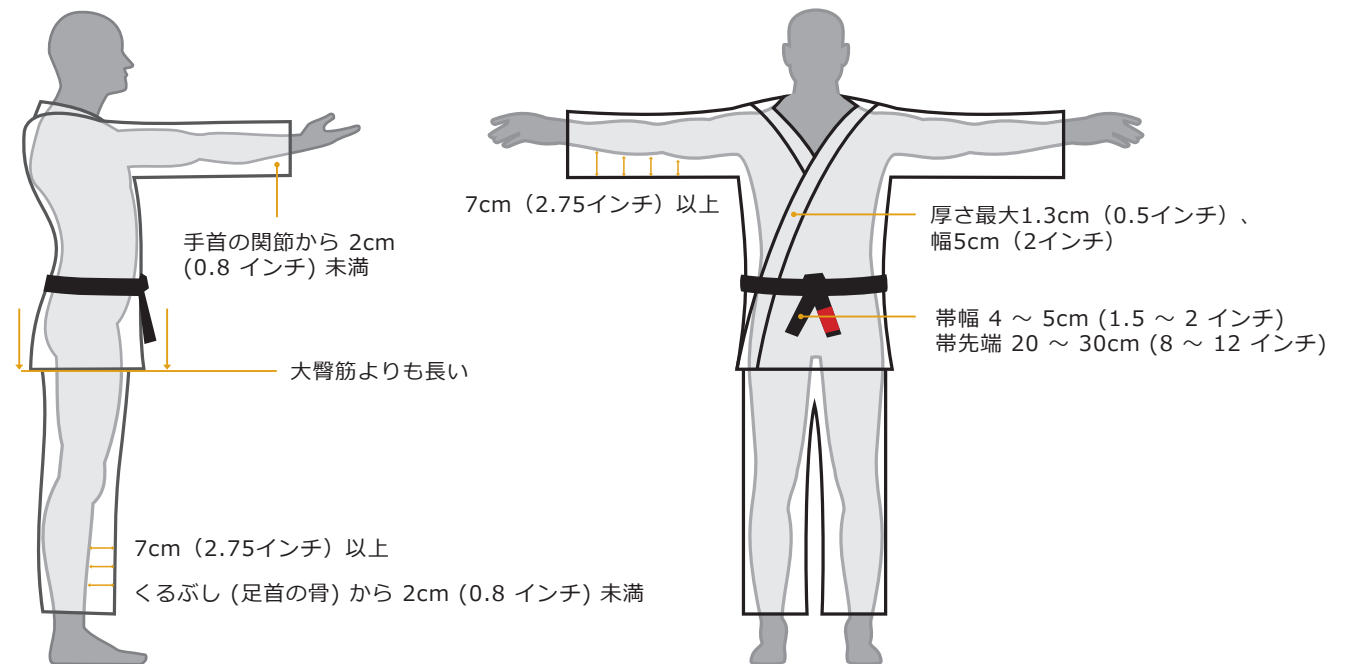
- 道着の上衣（ジャケット）の衿の厚さ：1cm～1.3cm
- 道着の上衣（ジャケット）の衿幅：4.5～5cm
- 道着の上衣（ジャケット）の袖の余裕部分・空間（腕の全長いずれの箇所においても）：最低 7 cm

### 2.2. 道着の下衣（ズボン）

道着の下衣（ズボン）の長さは、くるぶし（足首の骨）から 2 cm (0.8 インチ) 以上離れないようにする必要がある。

着物パンツのゆるみ幅は7cm以上必要。

膝から下を計測する。



### 3.補強と裏地

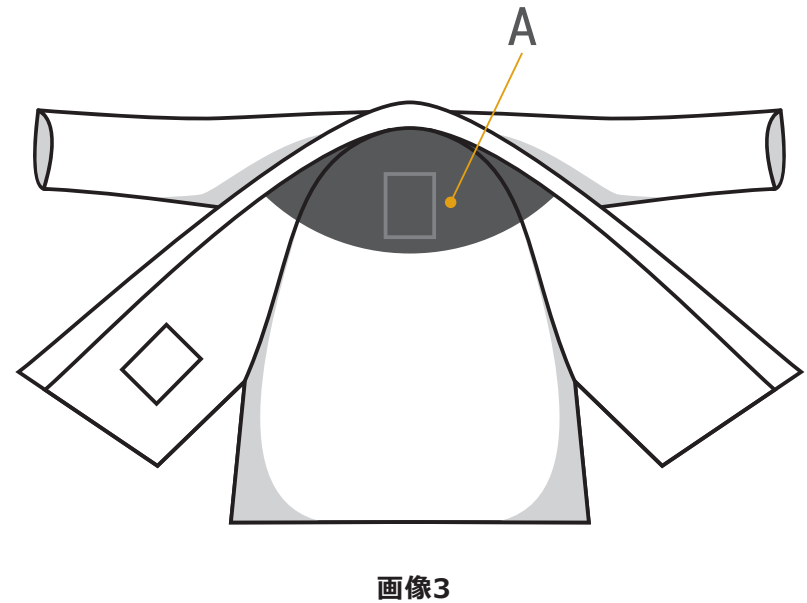
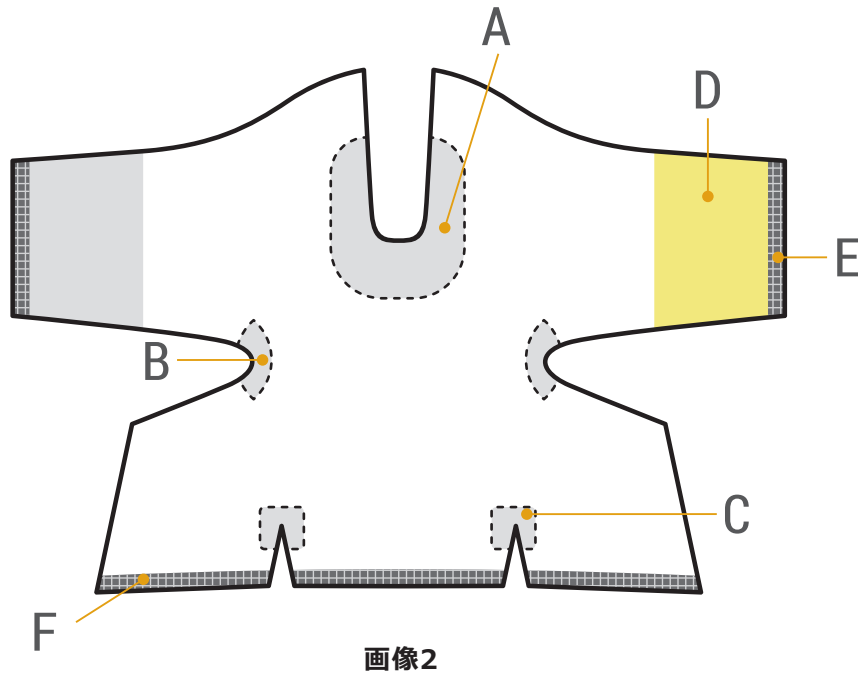
#### 3.1. 道着の上衣（ジャケット）

道着の上衣（ジャケット）の肩部分（画像2・A）、脇部分（画像2・B）、裾のカット部分（画像2・C）は、二重補強が許可される。

前腕の二重補強は許可されない（画像 2、D）。

袖の仕上げ（レベルステッチ、画像2、E）と裾（画像2、F）の補強は最大2.5cm必要。

道着の上衣（ジャケット）の首と肩の内側に、プリントまたはエンボス加工されていない裏地を使用する場合のみ許可される（画像3、A）。



### 3.2. 道着の下衣（ズボン）

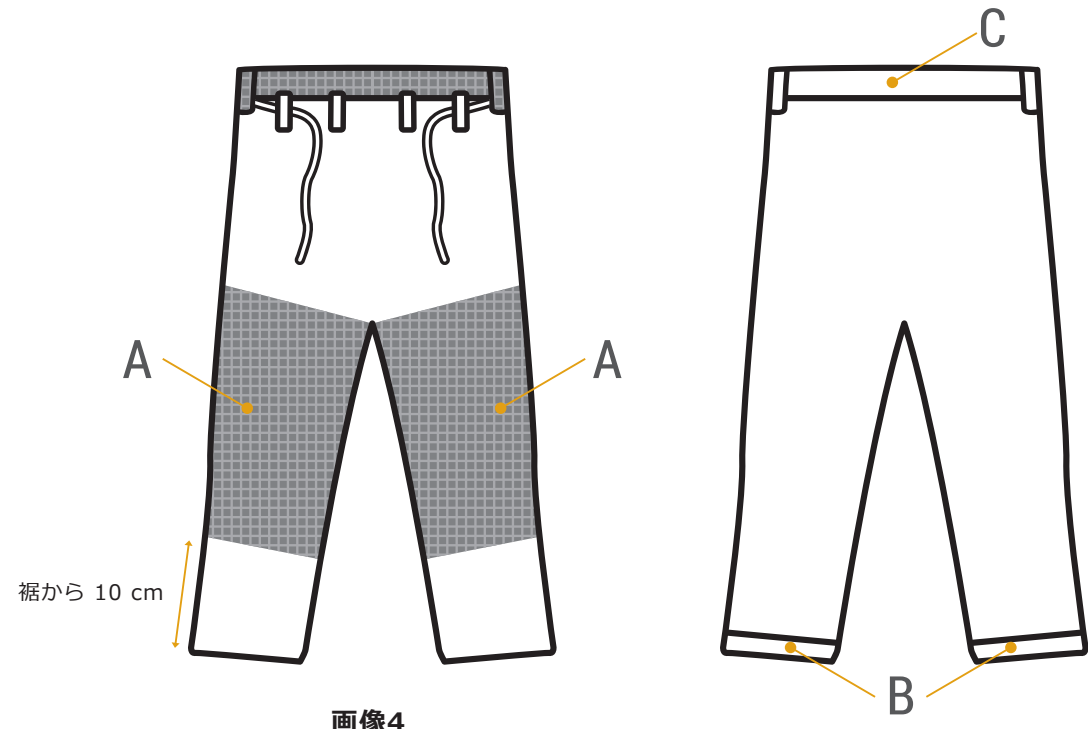
道着の下衣（ズボン）の裾から10cm上までの膝部分に、道着の下衣（ズボン）のフック（股部分）を超えない範囲で二重裏地補強を使用することが許可される（画像4、A）

道着の下衣（ズボン）の裾仕上げの補強（画像4、B）は最大2.5cmまでとなる。道着の下衣（ズボン）のウエストバンドの補強（画像4、C）は最大5cmまでとなる。

**IBJJFの提案:** 競技者が道着の下衣（ズボン）を短くする（裾上げをする）必要がある場合、裏地の位置が膝補強エリアの許容範囲（裾から 10 cm）を超える可能性がある。

この問題を軽減するために、一部のブランドがすでに行っているように、同じウエストサイズ内で異なる長さの道着の下衣（ズボン）の種類を提供することを道着メーカーに提案する。

例: A1 Short; A1 Medium; A1 Tall.



## 4.仕上げ

### 4.1. 道着の上衣（ジャケット）

襟の内側にEVA(Ethylen-Vinyl Acetate)または同様の素材を使用した道着の上衣（ジャケット）の使用は、ルールブックに記載されているサイズと剛性の規定が遵守される限り許可される。

道着の上衣（ジャケット）の襟の周りにラインや縁取りを入れることは、内側または外側にかかわらず許可されない（画像 5、E）。



### 4.2. 道着の下衣（ズボン）

道着の下衣（ズボン）の生地には硬い素材を使用してはならない。



画像5

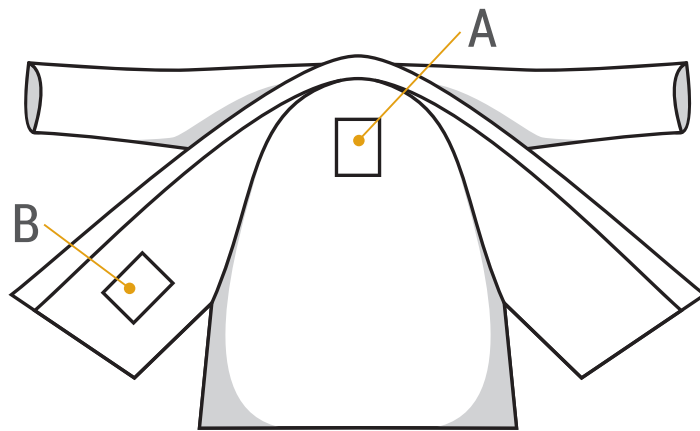


## 5. ラベル表示

IBJJF は、道着メーカーが生地の組成とGSMを記載したラベルを使用することを提案している。

### 5.1.1. 道着の上衣（ジャケット）の組成表示

道着の上衣（ジャケット）の組成表示は、道着の上衣（ジャケット）の内側の首の高さ（画像6、A）または道着の上衣（ジャケット）の内側の側面（画像6、B）に表示する。



画像6

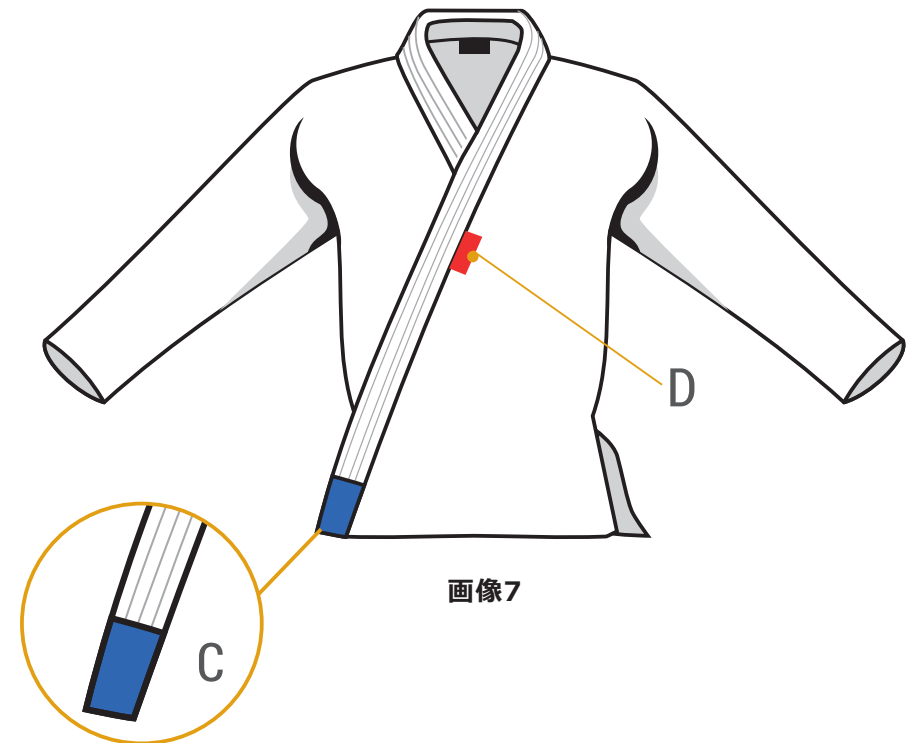
### 5.1.2. 道着の下衣（ズボン）の組成表示

道着の下衣（ズボン）の組成表示はウエストバンドの内側に表示されてる必要がある。

### 5.2.1. 道着の上衣（ジャケット）の外付ラベル

襟下部のブランドラベルは最長8cmまで使用可能（画像7、C）。

襟の内側、外側、または隣に他のラベルを付けることは許可されない（画像7、D）。

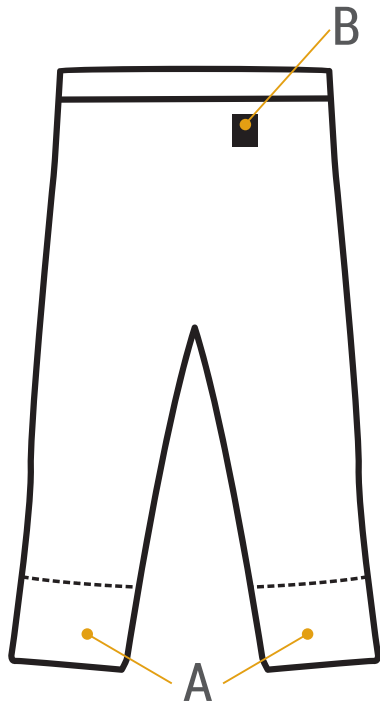


画像7

### 5.2.2. 道着の下衣（ズボン）の外付ラベル

道着メーカーのラベルは、道着の下衣（ズボン）の片方の脚の前部（画像 8、A）と、ウエストバンドの下の前部（画像 8、B）に付けることができる。

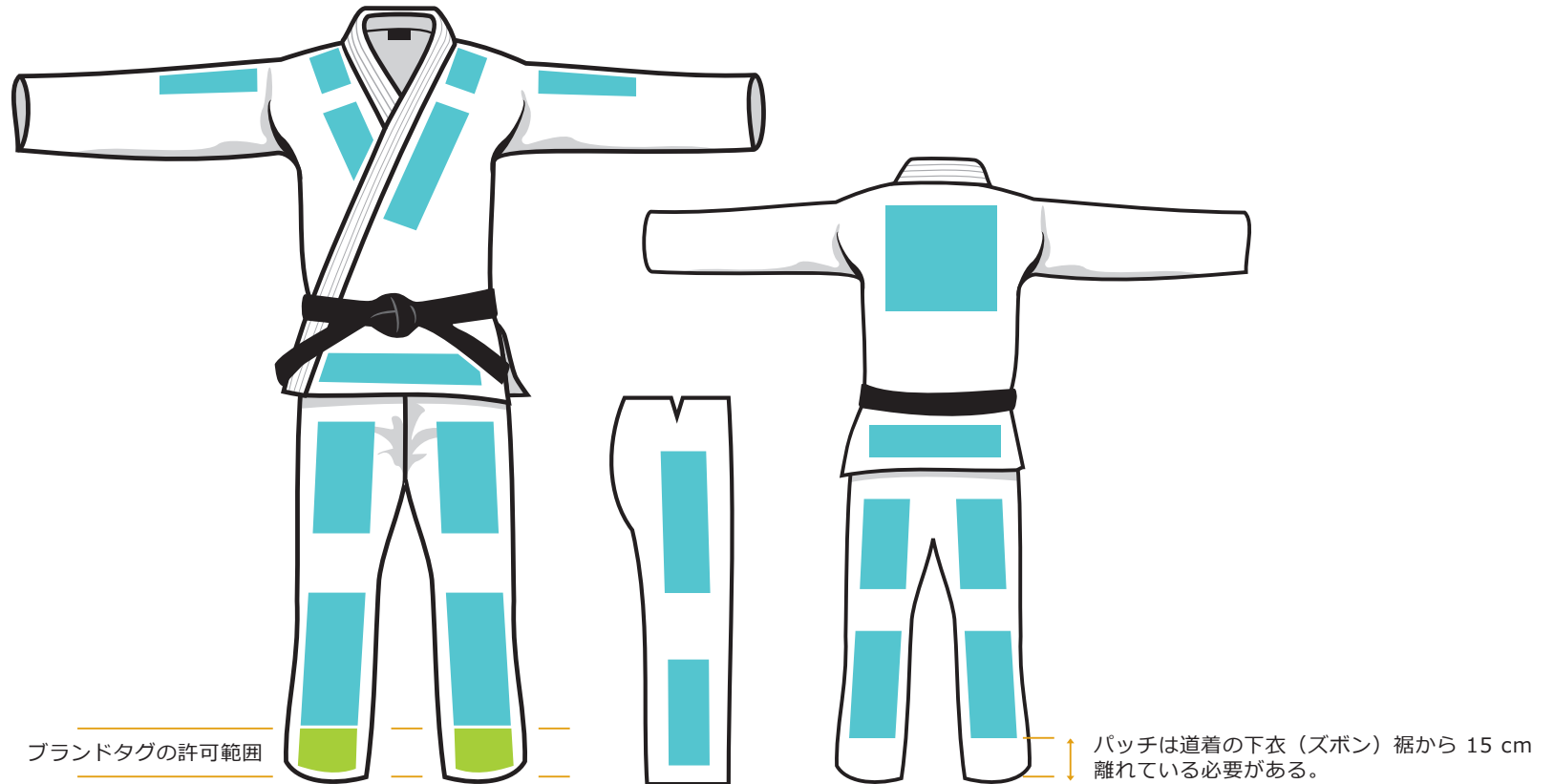
脚部のタグ（画像 8、A）は、最大 36 cm<sup>2</sup> のサテンなどの上質な生地で作られている必要がある。刺繍は許可されない。



画像8

## 6. パッチ、刺繍、プリント その他の仕上げ

パッチや刺繍は、許可された箇所にもみ縫付・刺繍する事が出来る。パッチは正しく縫い付けられている必要がある。



刺繍の箇所は、パッチの許可箇所と同じ規定に沿う必要がある。

道着の衿の内側・外側への刺繍・プリントは許可されない。

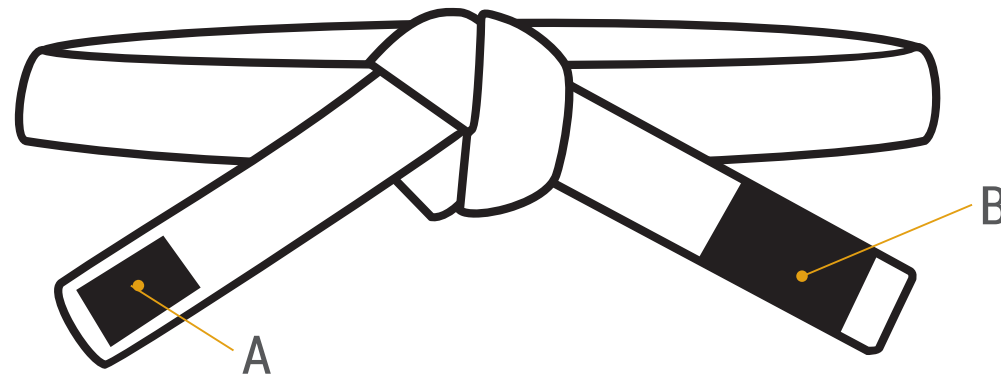
## 7. 帯

帯の幅は 3,5 ~ 4,5 cm で、色は競技者が属するランクに対応し、先端に黒色タグ部分が必要である (画像 10、B)。ただし、黒帯の先端部分は白色または赤色になる (画像 10、B)。

帯の結び目から帯の両端の長さは 20cm から 30cm でなければならない。

帯本体へはいかなる種類のプリントも許可されない。刺繍は帯の結び目から先端の間のみ許可され、それ以外の場所では許可されない。




メーカーラベルの刺繍やブランドタグの使用は帯の先端部分のみ許可される (画像10、A)












画像9

## 8. 許可される色

### 8.1. 道着の上衣（ジャケット）および道着の下衣（ズボン）

|   |                               |
|---|-------------------------------|
|  | 白<br>PMS White                |
|  | 青<br>Royal Blue<br>※紺、紫は含まれない |
|  | 黒<br>Black C                  |






### 8.2. 帯

|   |                     |
|---|---------------------|
|    | 白<br>PMS White      |
|    | 灰<br>PMS423         |
|    | 黄<br>PMS107         |
|    | 橙<br>PMS Orange 021 |
|    | 緑<br>PMS363         |
|   | 青<br>2172 C         |
|  | 紫<br>Violet C       |
|  | 茶<br>PMS469         |
|  | 黒<br>Black C        |

※PMC = Pantone Matching System

## B - ノーギ ユニフォーム

### 1. ノーギ ユニフォームで許可される色

|  |                |
|--|----------------|
|   | 白<br>PMS White |
|   | 青<br>2172 C    |
|   | 紫<br>Violet C  |
|   | 茶<br>PMS469    |
|  | 黒<br>Black C   |

THANK YOU

---



[ibjjf.com](http://ibjjf.com)